

番匠川水系河川整備計画の変更内容について

～ 令和5年度 第1回 番匠川水系学識者懇談会 ～

令和5年5月17日

国土交通省佐伯河川国道事務所 大分県河川課

1. 番匠川流域の概要

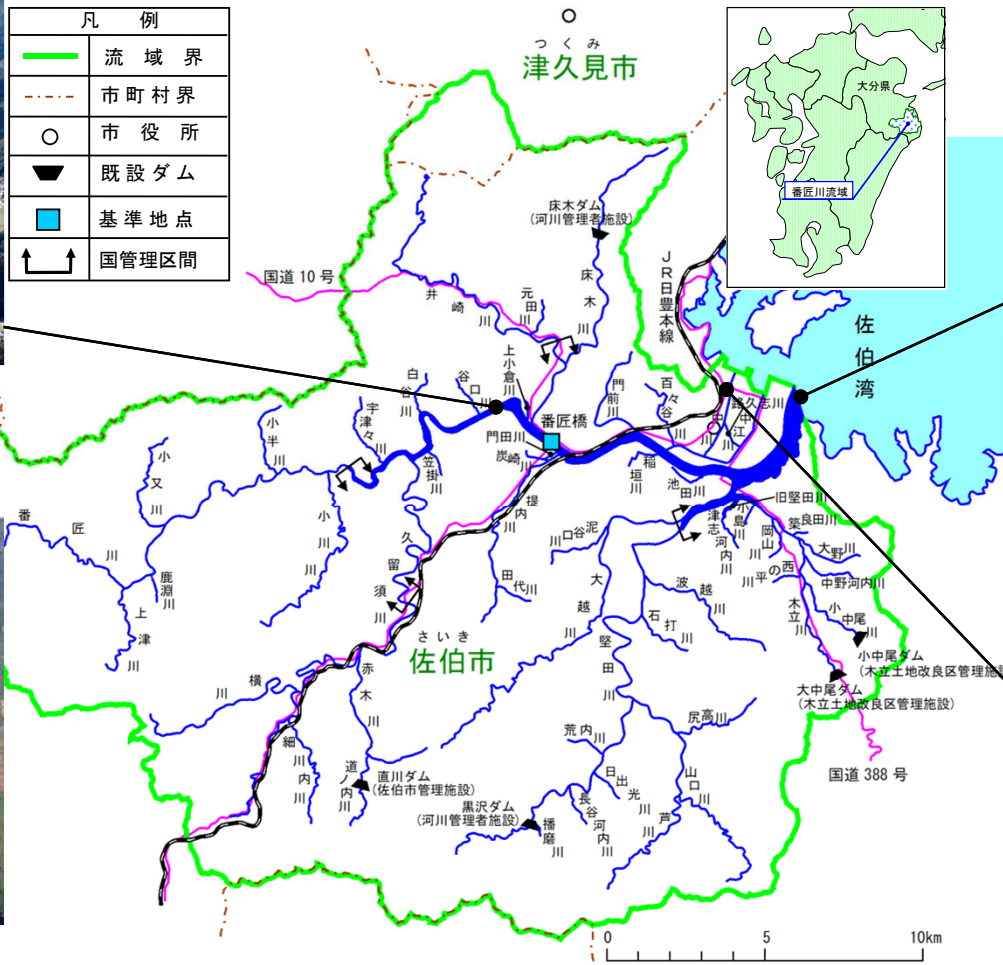
- 番匠川流域は大分県南部に位置し、流域の大半を佐伯市が占め、本川番匠川、支川堅田川、井崎川、久留須川等からなる、幹川流路延長38km、流域面積464km²の一級河川
- 流域の土地利用状況は、山地等が約96%、水田や果樹園等の農地が約2%、宅地等市街地が約2%
- 下流域の佐伯市街地部に人口、資産が集中



番匠川の中流域



番匠川の上流域



番匠川水系流域図



番匠川の河口付近



番匠川の下流域

河川整備基本方針・河川整備計画の策定経緯

■ 番匠川水系では、平成16年1月に長期的な視点に立った河川整備の基本的な方針を定める「番匠川水系河川整備基本方針」を策定しています。

これに基づき、番匠川水系の国及び大分県が管理する区間において、中期的な河川整備の目標と整備内容を定めた「番匠川水系河川整備計画」を平成18年5月に策定しました。

今回変更に至った経緯

■ 平成29年9月の台風18号による洪水において、基準地点で河川整備基本方針相当の洪水が発生し、支川井崎川上流部及び本川上流部では越水による外水氾濫が、また、市街部を含む多くの区間で計画高水位を超過し、各地で内水被害も発生しました。

■ 番匠川水系において平成29年9月台風18号による洪水の状況も踏まえて、必要と考えられる治水安全度を確保するため、現行の河川整備計画にさらに追加が必要なメニューを位置づけるべく、河川整備計画の変更を国と大分県が共同で実施します。

平成18年番匠川水系
河川整備計画策定
【整備目標流量】
3,100m³/s(番匠橋地点)



平成29年9月洪水（台風18号）
【観測史上最高水位】



河川整備計画の変更(今回)
【整備目標流量】
3,400m³/s(番匠橋地点)

4. 基本理念

「豊かな自然環境の中で、地域との協働により安全で安心して暮らせる川づくりを行い自然と地域文化を育む番匠川を未来に継承する」を河川整備の基本理念とします。

今後の番匠川の川づくりについては、次の3つの方針に基づき地域住民や関係機関と連携を図りながら推進するものとします。

○安全で安心して暮らせる川づくり

治水の整備目標に対する施設整備を推進すると同時に、気候変動による降雨量の増加に対しても、流域治水の推進により被害の軽減を目指します。

○清らかな水を引き継ぐ川づくり

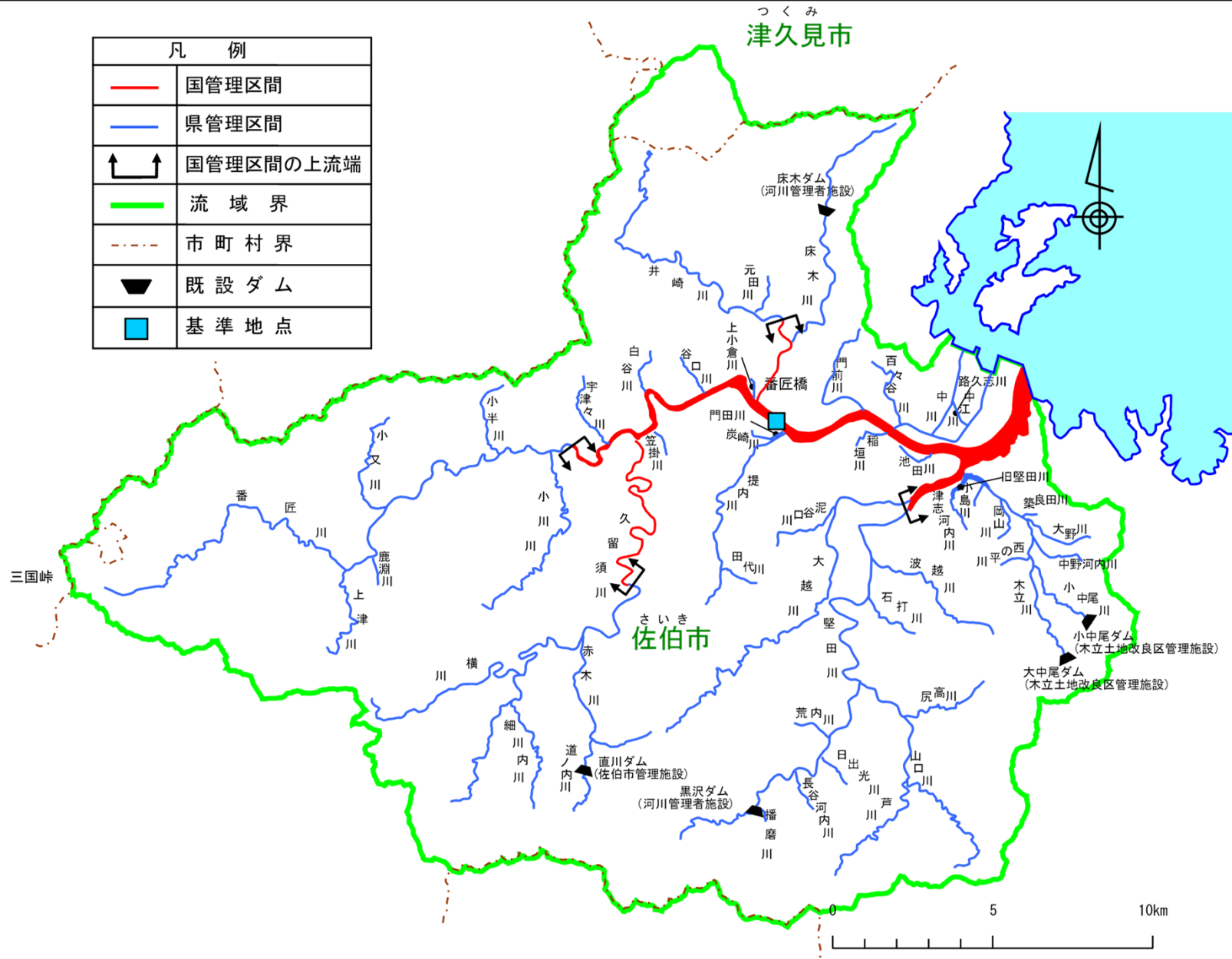
流域全体で一体となって、流水の清潔の保持を目指します。

○自然や生物と共生し、新たな文化の創造と地域と一体となった川づくり

自然環境の保全や創出を図る川づくりや川にまつわる歴史や文化が継承される川を保持するとともに、まちおこしや地域づくりと一体となった川づくりを目指します。

5. 河川整備計画の対象区間・対象期間

番匠川水系河川整備計画の対象区間は、番匠川水系の国管理区間及び県管理区間とします。
本計画の対象期間は概ね30年とします。



6. 今回の整備計画の変更ポイント

整備計画変更のポイント

①平成29年9月洪水対応

- ・ 番匠川下流部及び井崎川において、河道掘削および堤防整備等を位置付け

②現行整備計画からの時点更新

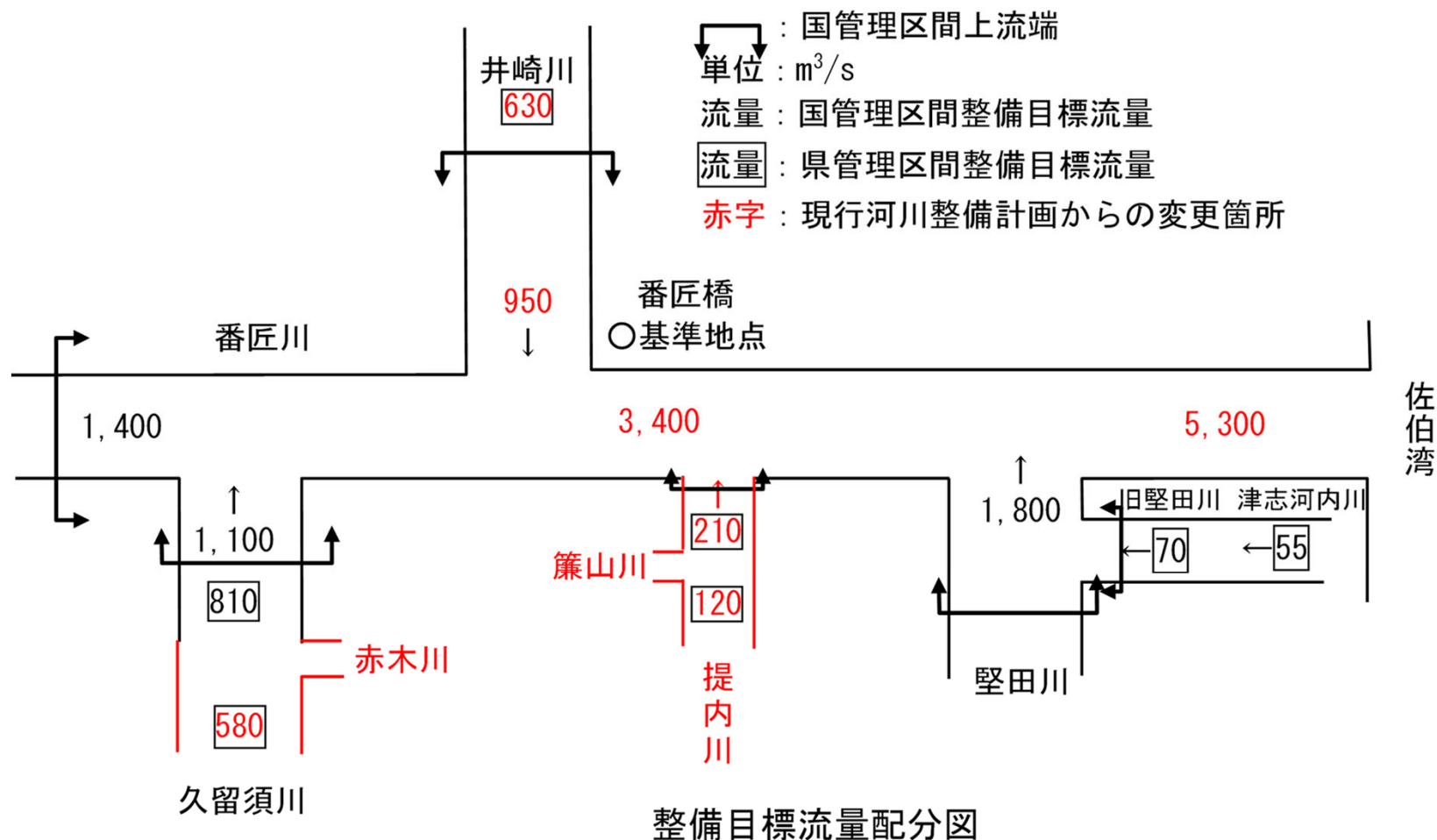
- ・ 現行計画に記載している統計データ
- ・ 整備の進捗状況に合わせた記載内容
- ・ 平成30年3月に策定した「番匠川水系提内川圏域・久留須川圏域（大分県管理区間）」で定めた内容も追加し、河川整備計画を一体化

③法律改正及び答申等を踏まえた最新の情報を追加

- ・ 「流域治水」に関する記載の追加
- ・ 「DXへの取組」に関する記載の追加
- ・ 「持続可能な社会の形成」に関する記載の追加

洪水対策

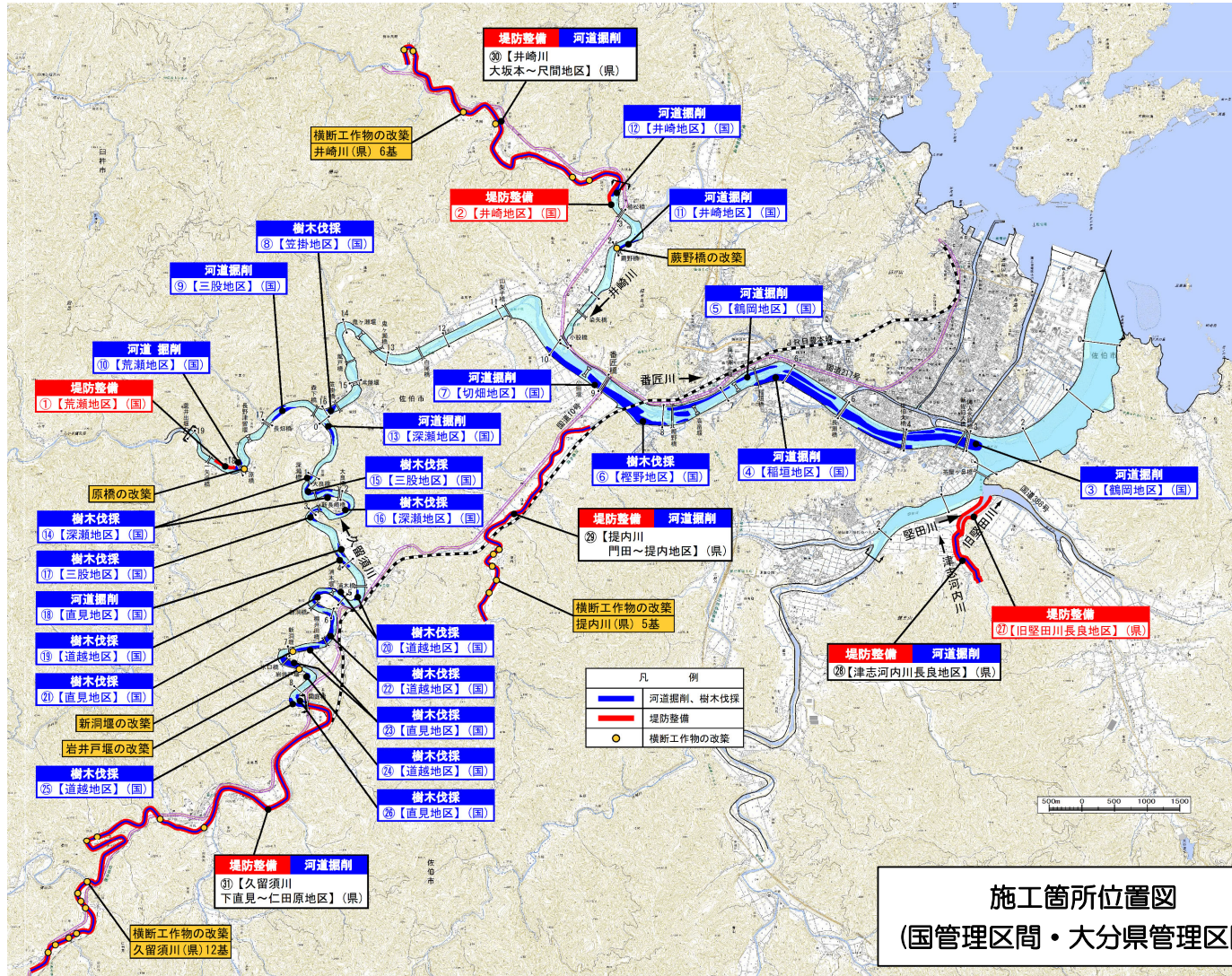
- ・ 番匠川の国管理区間における目標流量を基準地点番匠橋において3,400m³/sとします。
- ・ 気候変動により降雨量が増加した場合においても前計画で目標とした治水安全度を概ね確保します。
- ・ 平成29年9月洪水(観測史上最高水位)と同規模の洪水に対しても被害の防止又は軽減を図ります。
- ・ 県管理区間においても、現計画および平成30年3月に策定した提内川圏域、久留須川圏域の河川整備計画から残る区間について、引き続き整備を進めます。



7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点【河川整備計画(変更)の内容】

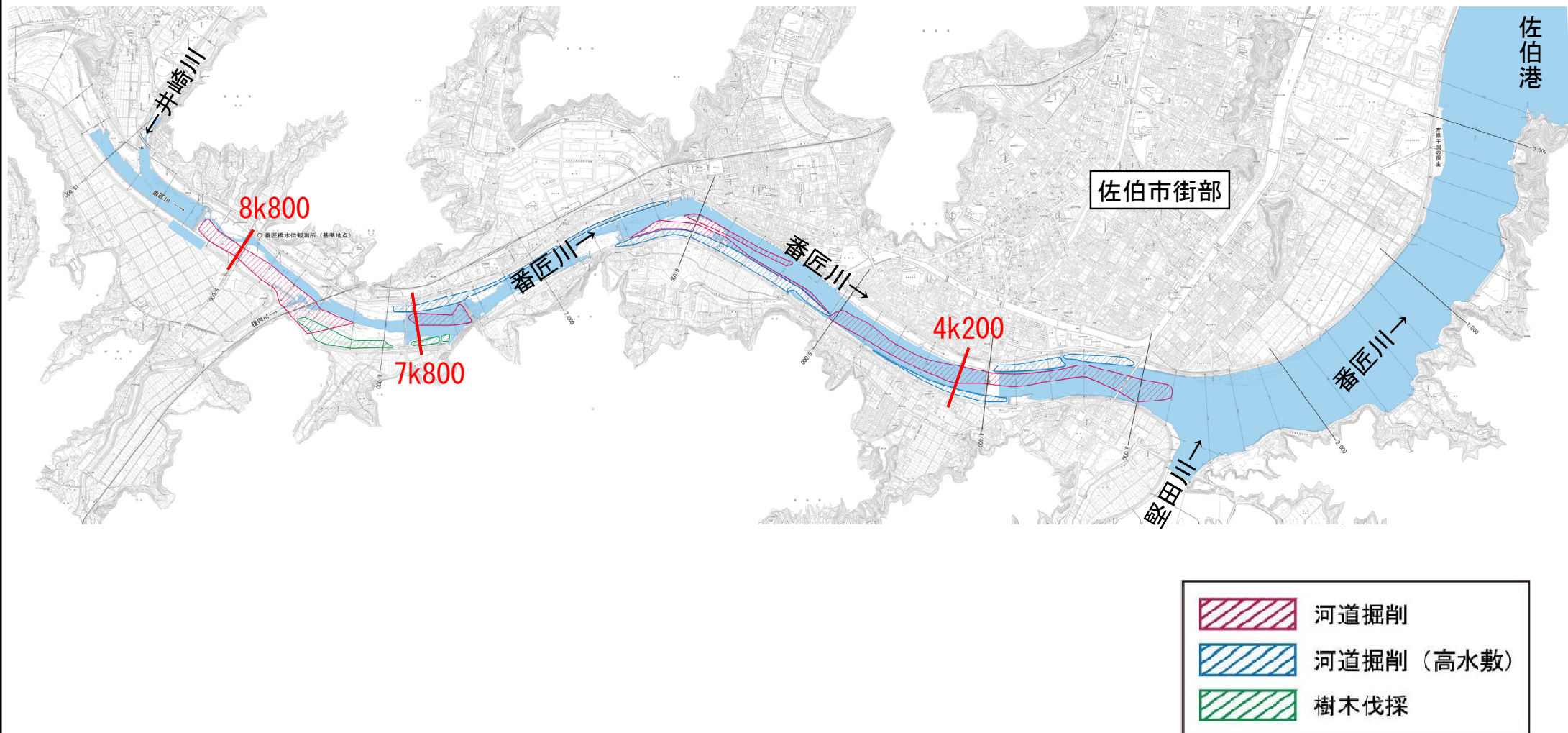
国管理区間

- 番匠川下流(佐伯市街部)において、河道掘削・樹木伐採を行います。
- 支川井崎川において、河道掘削・堤防整備・蕨野橋の改築等を行います
- 番匠川上流(井崎川合流点より上流)および支川久留須川において河道掘削・樹木伐採・堤防整備等を行います。



洪水、津波等による災害発生の防止又は軽減に関する考え方(佐伯市街部)

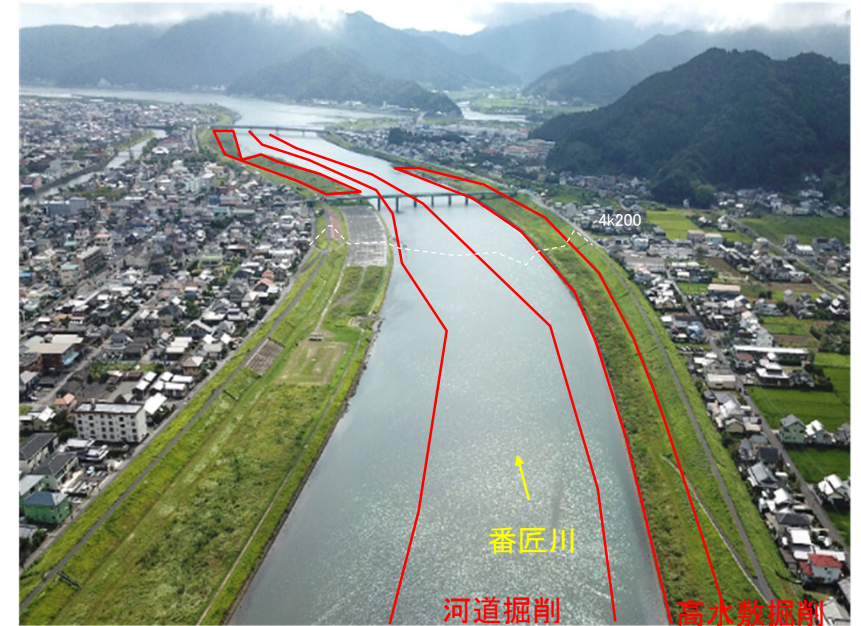
- ・ 河道の整備にあたっては、人口及び資産が集中する佐伯市街部における番匠川下流部から井崎川の合流点までの河道掘削により流下能力向上を図ります。



整備の方向性

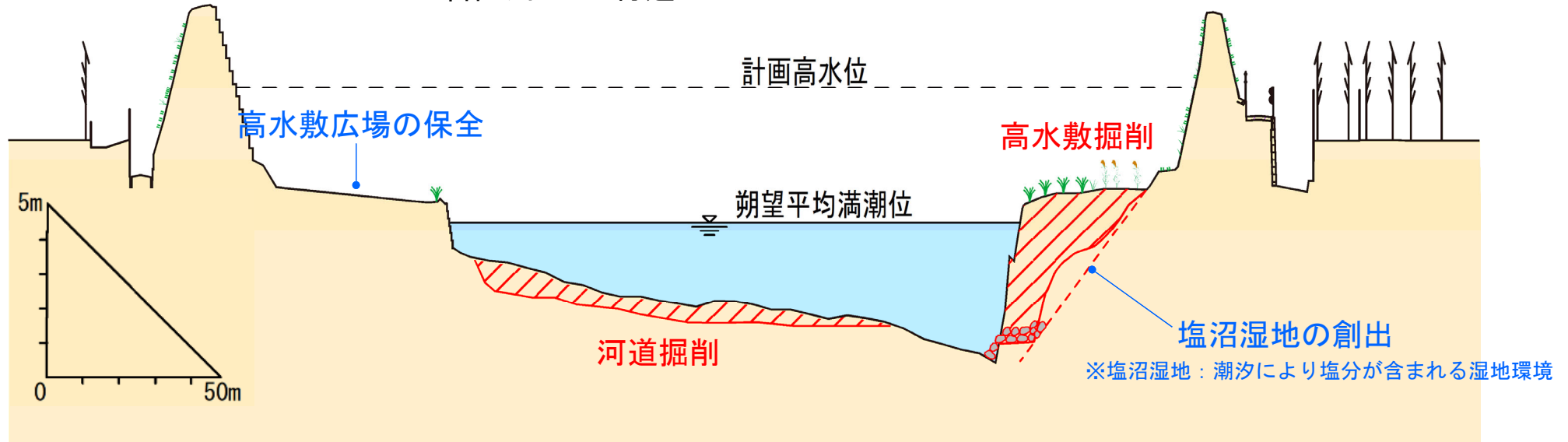
- 流下能力を向上させるため、河道掘削を実施する。
(2k600～6K000付近)
- 利活用空間の保全とあわせて、水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間: 2.6k～6.0k (代表断面4.2k付近)



整備案の概要

番匠川4k200付近



整備の方向性

○流下能力を向上させるため、樹木伐採・河道掘削を実施する。

- ・樹木伐採 : 番匠川7k600~8k400右岸付近
- ・河道掘削 : 番匠川7k600~8k400付近

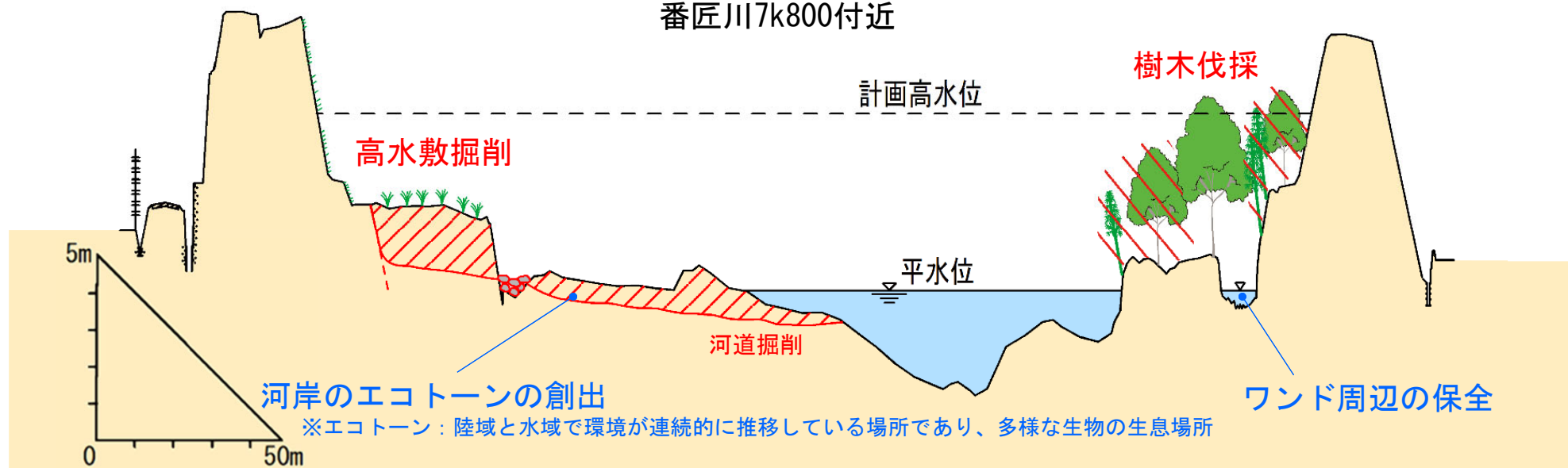
○当区間の右岸には檜野地区の良好な河川環境が形成されているため、ワンド周辺の保全とあわせて、自然裸地や水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間: 7.6k~8.4k (代表断面7.8k付近)



整備案の概要

番匠川7k800付近



整備の方向性

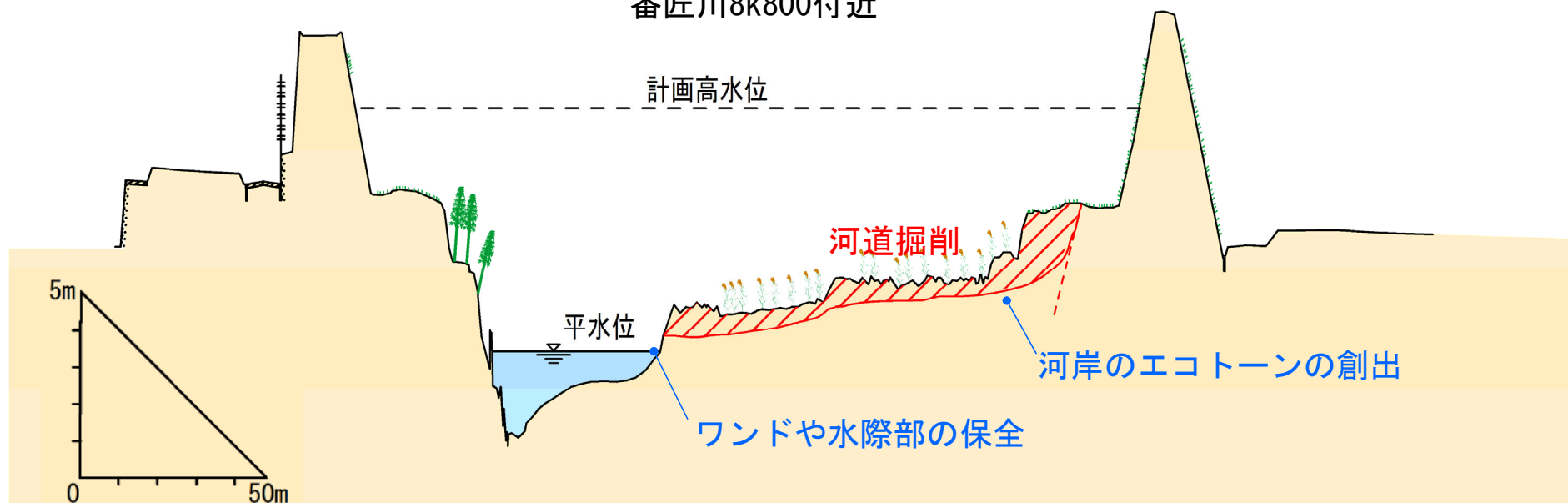
- 流下能力を向上させるため、河道掘削を実施する。
(8k400～9k800付近)
- 当区間の右岸の高水敷では陸地化が見られることから、
現況の生息場に配慮しつつ、自然裸地や水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間:8.4k～9.8k (代表断面8.8k付近)



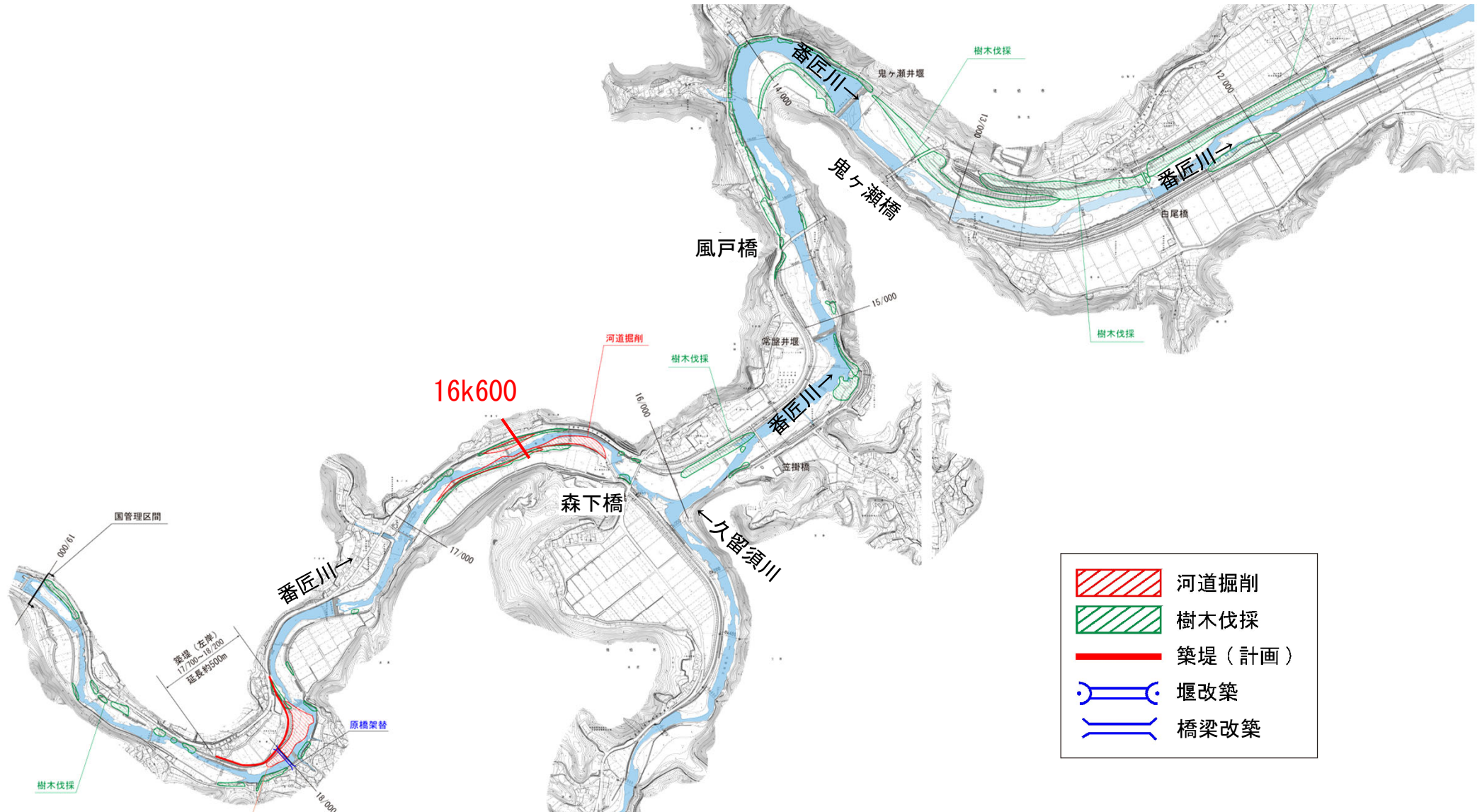
整備案の概要

番匠川8k800付近



洪水、津波等による災害発生防止又は軽減に関する考え方(番匠川上流)

- ・市街部の整備と並行して、番匠川上流部の河道掘削等による流下能力の向上を進めます。
- ・本支川及び上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図ります。



整備の方向性

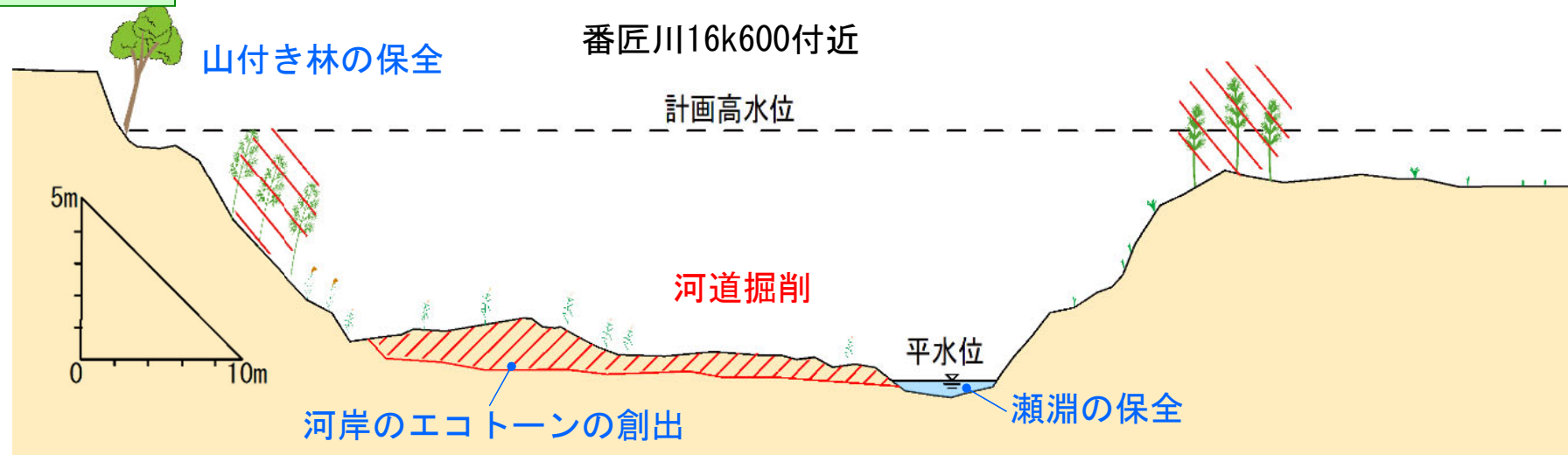
- 流下能力を向上させるため、樹木伐採・河道掘削・橋梁改築・堤防整備を実施する。
 - ・ 樹木伐採：番匠川16k400～16k800付近
 - ・ 河道掘削：番匠川16k400～18k100付近
 - ・ 橋梁改築：番匠川18k000付近（原橋）
 - ・ 堤防整備：番匠川17k700～18k200左岸

- 当区間は上流域の良好な水辺環境が見られることから、現況の生息場に配慮しつつ、自然裸地や水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間：16.4k～18.2k（代表断面16.6k付近）

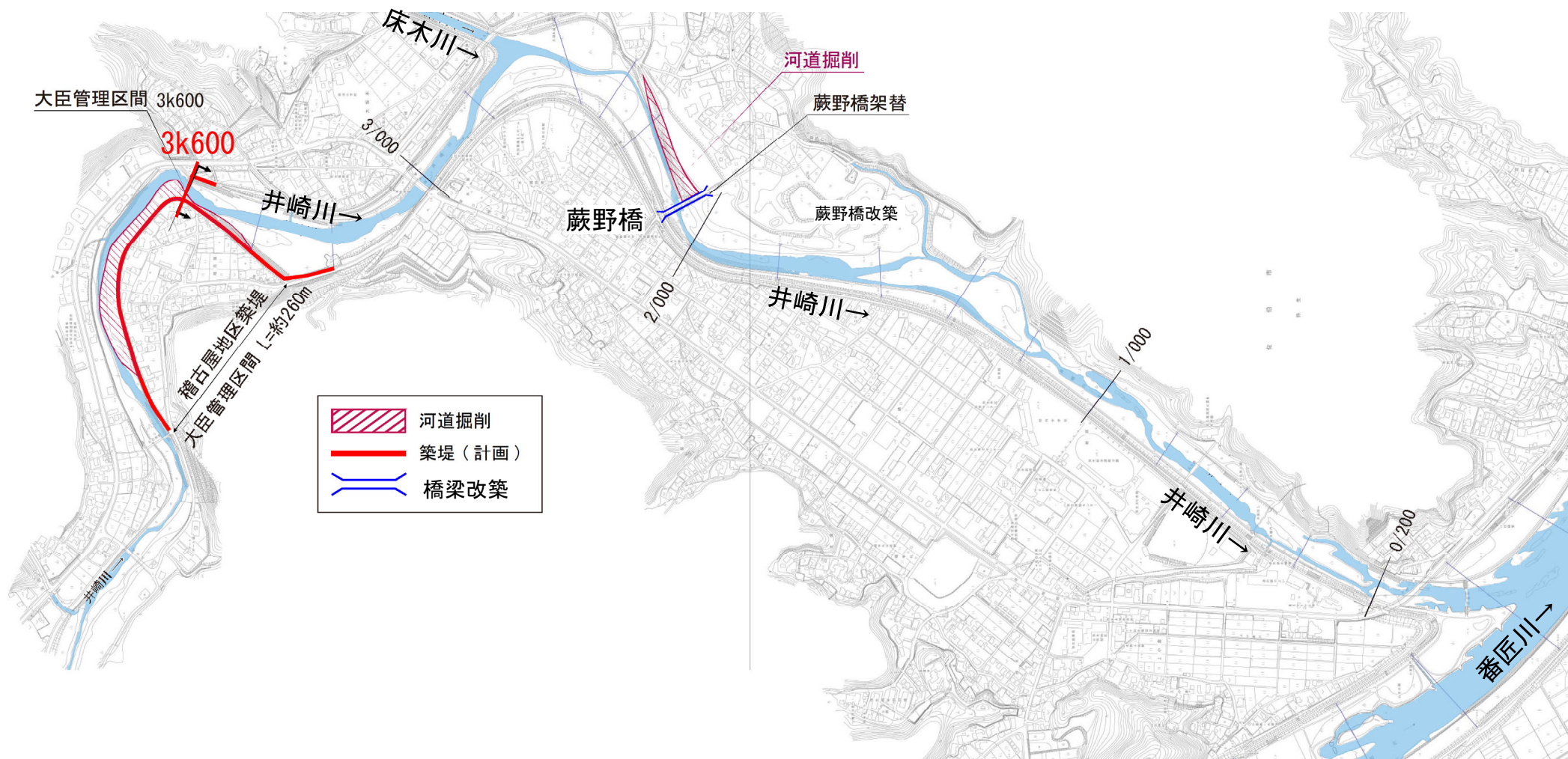


整備案の概要



洪水、津波等による災害発生の防止又は軽減に関する考え方(井崎川)

- ・ 井崎川においては、上下流バランスを考慮した河道掘削を行います。
- ・ 堤防高が不足する区間の堤防整備を実施します。
- ・ 治水上支障となる橋梁の改築を行います。



整備の方向性

○流下能力を向上させるため、河道掘削・橋梁改築・堤防整備を実施する。

【蕨野地区】

- ・河道掘削: 井崎川2K050~2K400左岸付近
- ・橋梁改築: 井崎川2k050付近(蕨野橋)

【稽古屋地区※】

- ・河道掘削: 井崎川3k600左岸
- ・堤防整備: 井崎川3K300~4K200右岸付近

※県区間含む

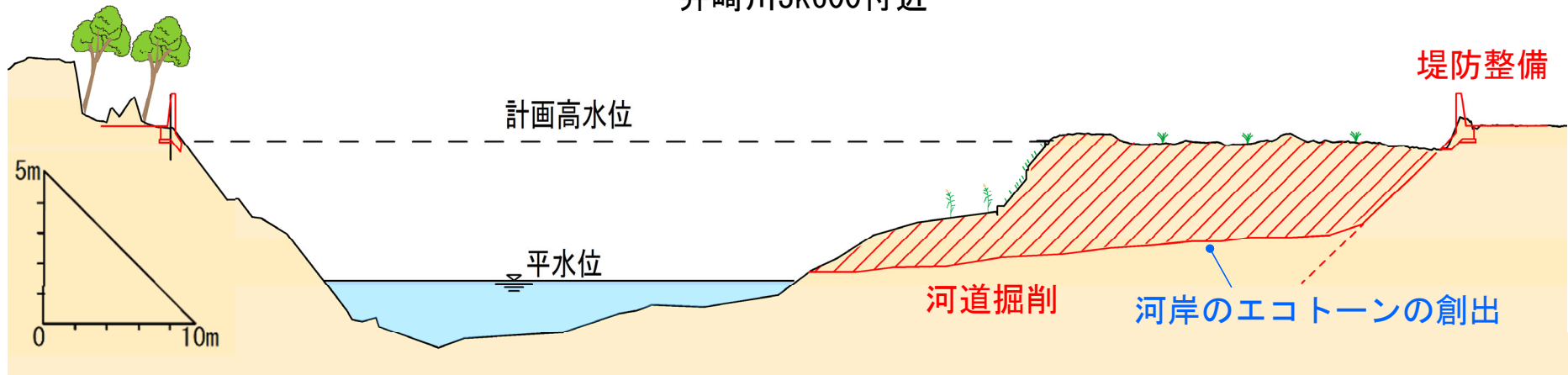
○当区間は伏流区間であるものの、平水時は良好な水辺環境が見られることから、現況の生息場に配慮しつつ、自然裸地や水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間: 1.6k~3.6k (代表断面3.6k付近)



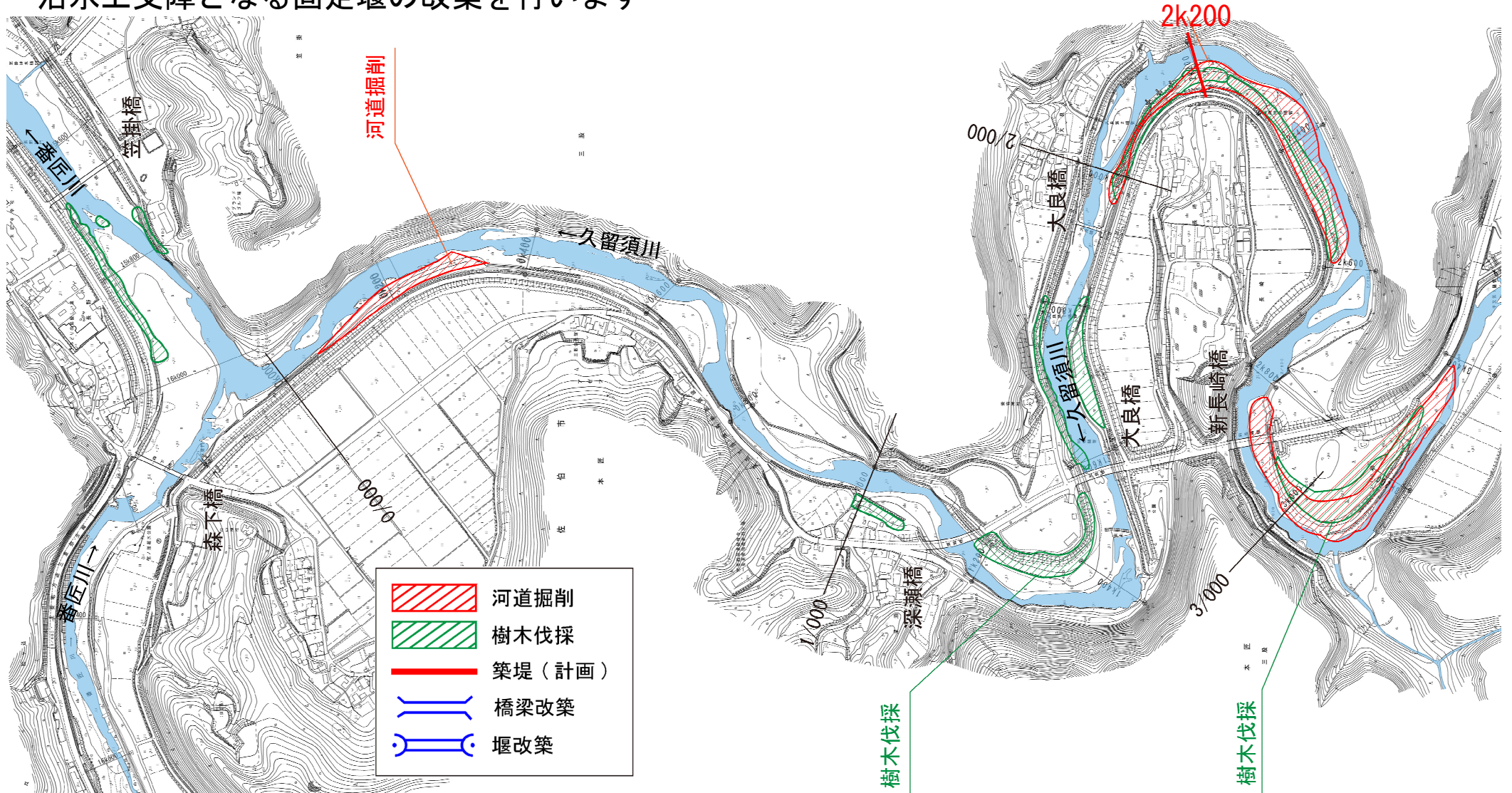
整備案の概要

井崎川3k600付近



洪水、津波等による災害発生の防止又は軽減に関する考え方(支川久留須川)

- ・ 市街部の整備と並行して、久留須川での河道掘削等による流下能力の向上を進めます。
- ・ 本支川及び上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図ります。
- ・ 治水上支障となる固定堰の改築を行います



7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点【河川整備計画(変更)の内容】久留須川2k2付近 本文P4-2-6

整備の方向性

○流下能力を向上させるため、樹木伐採・河道掘削・堰改築を実施する。

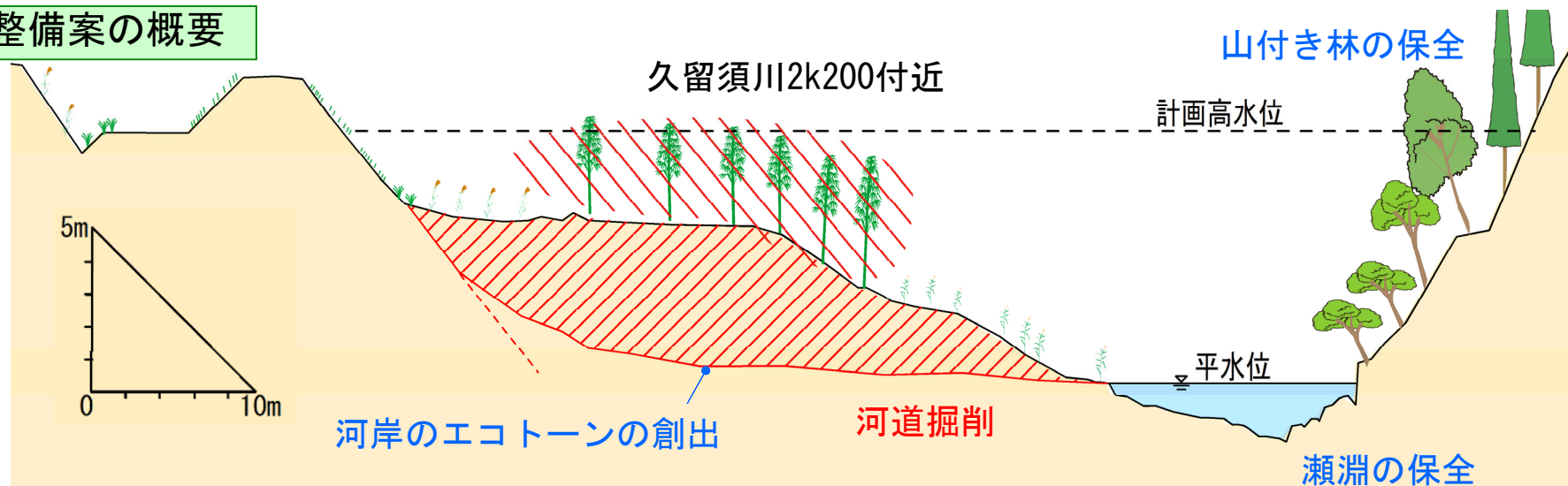
- ・樹木伐採: 久留須川0k000～8k600付近
- ・河道掘削: 久留須川0k200～7k800付近
- ・堰改築 : 久留須川7k100付近(新洞堰)、
久留須川7k700付近(岩井戸堰)

○当区間は上流域の良好な水辺環境が見られることから、現況の生息場に配慮しつつ、自然裸地や水辺環境の多様性向上を図る整備を進める。

整備区間: 0.0k～8.6k (代表断面2.2k付近)

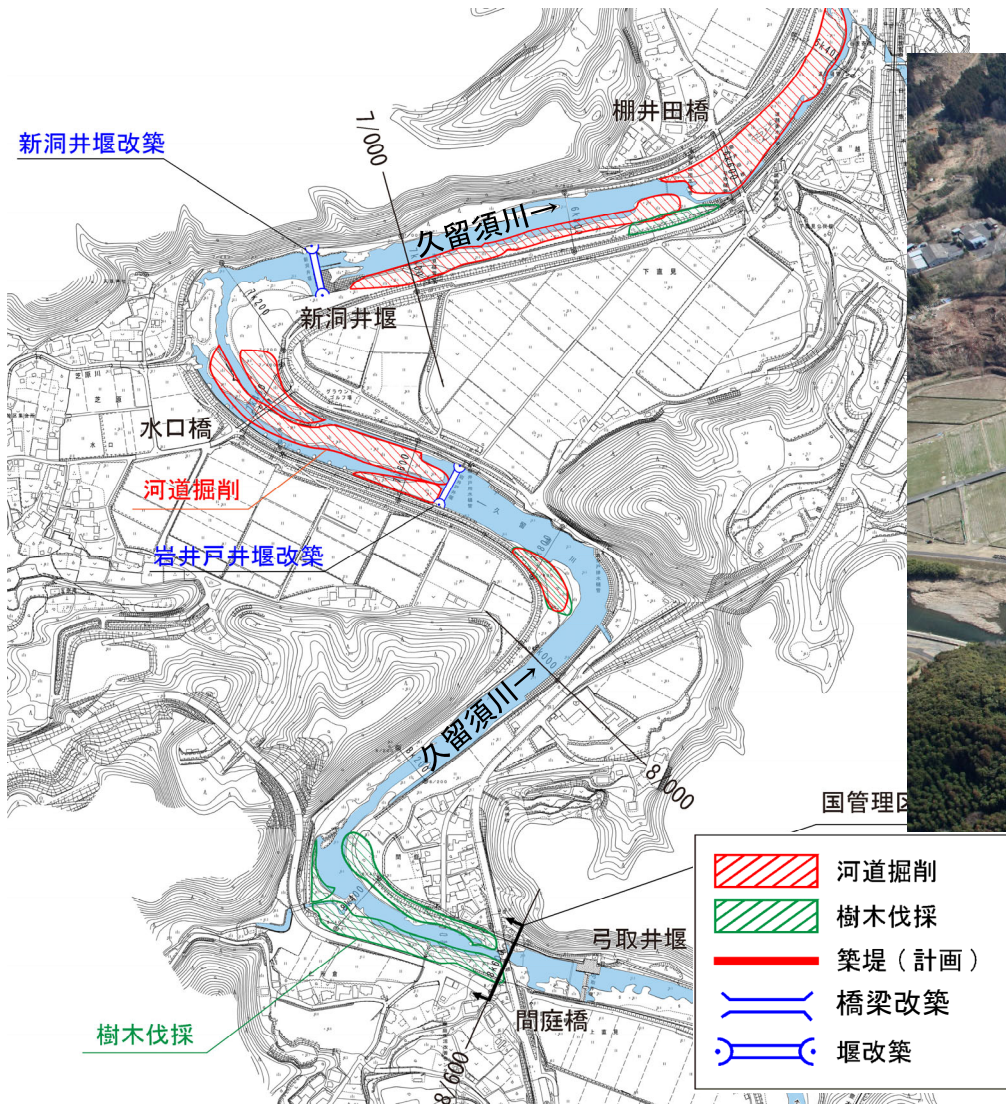


整備案の概要



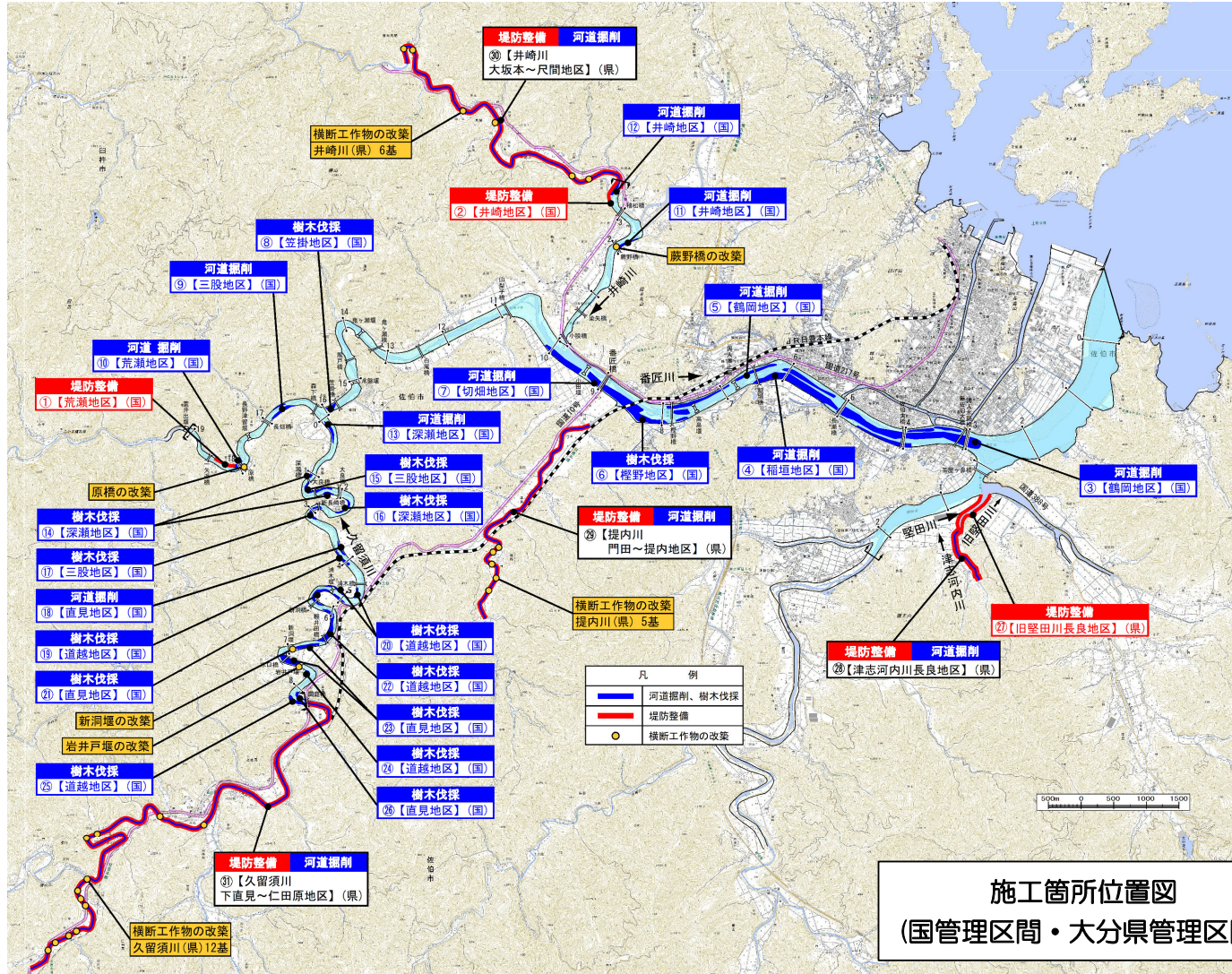
洪水、津波等による災害発生の防止又は軽減に関する考え方(支川久留須川)

- ・市街部の整備と並行して、久留須川での河道掘削等による流下能力の向上を進めます。
- ・本支川及び上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図ります。
- ・治水上支障となる固定堰の改築を行います

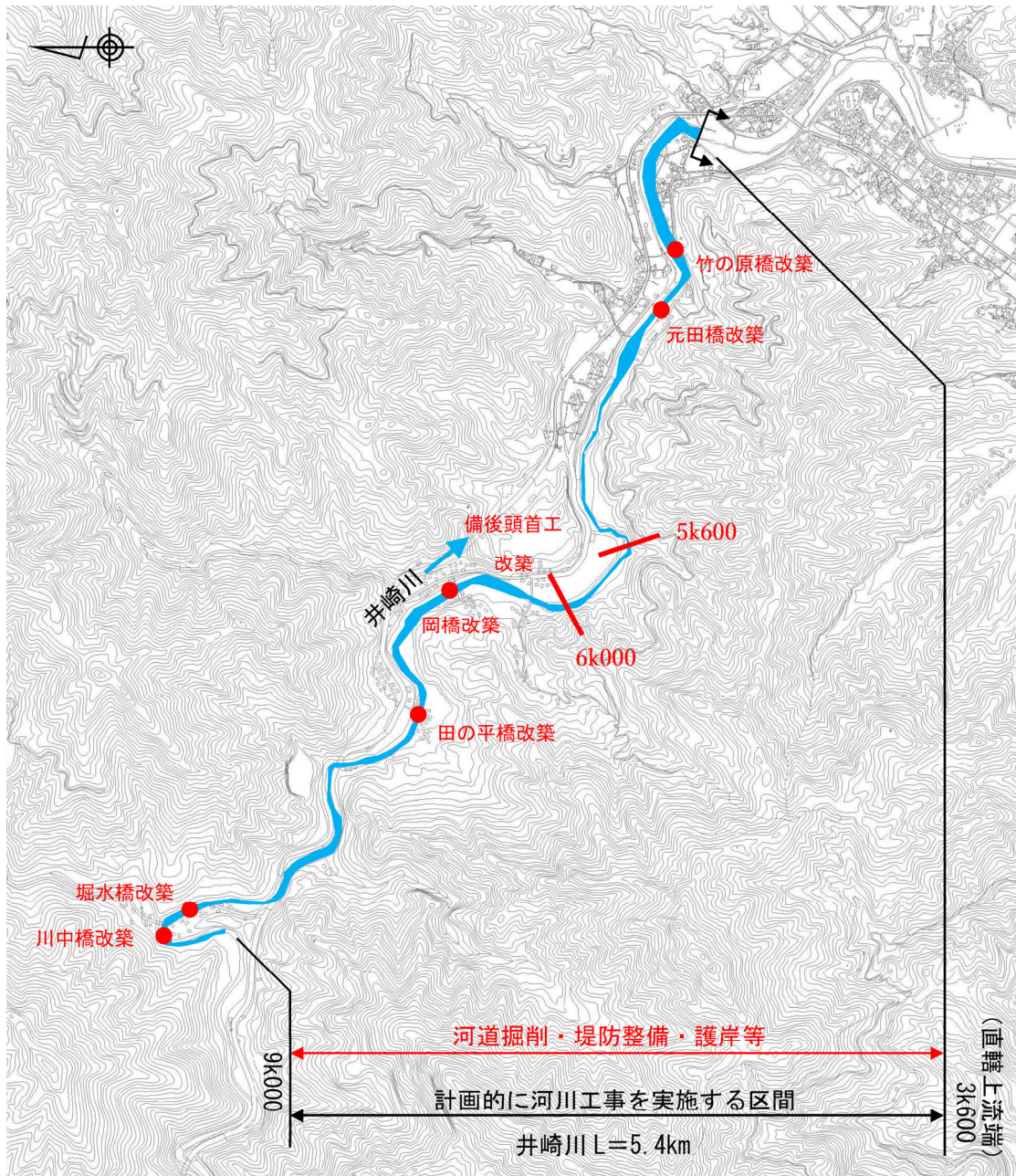


大分県管理区間

- 井崎川において、河道掘削・堤防整備等を行います。
- 提内川および久留須川において、河道掘削・堤防整備等を行います。
- 旧堅田川及び津志河内川において、河道掘削・堤防整備等を行います。



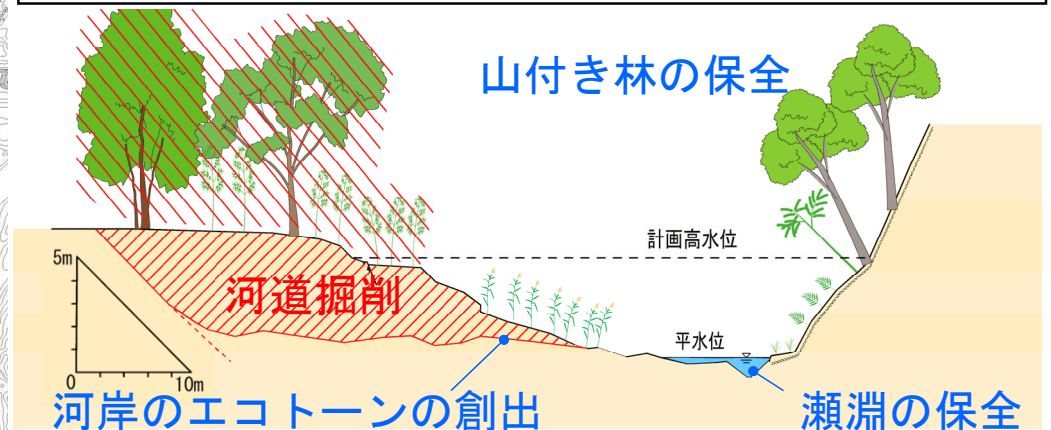
7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点【河川整備計画(変更)の内容】井崎川4k0, 6k0付近 本文P4-2-7



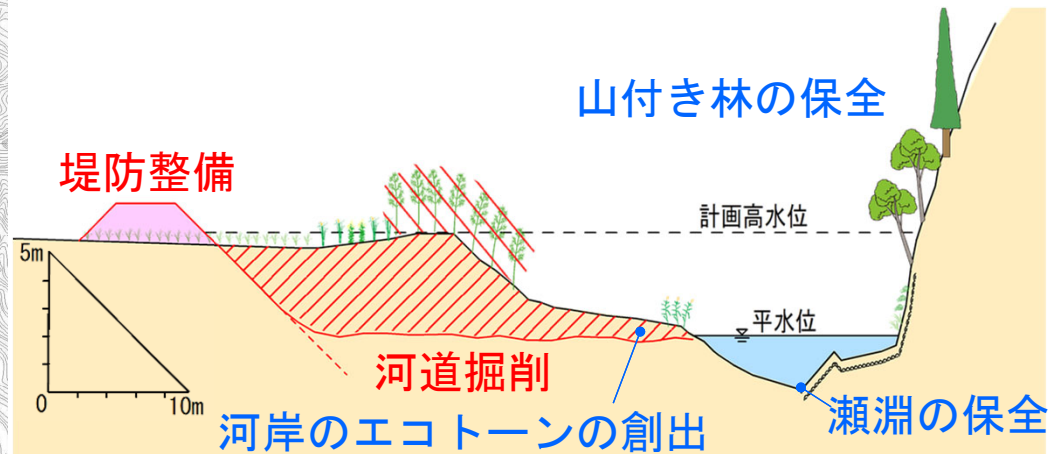
井崎川（大分県管理区間）の河川整備位置図

県管理区間

- 直轄上流端の3k600から9k000間の約5.4km区間
- 河道掘削、堤防整備、護岸、橋梁改築等を予定
- 上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図る

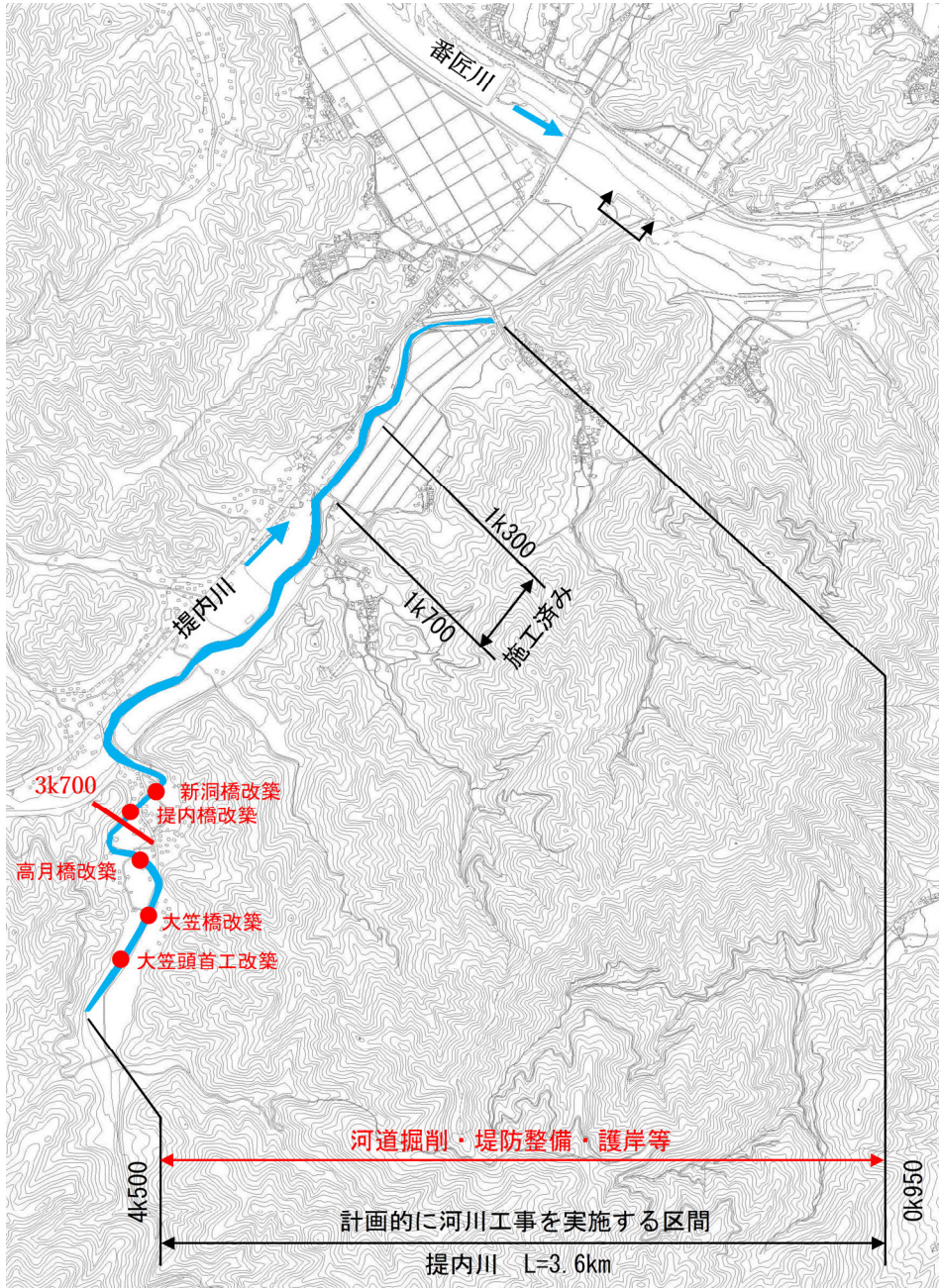


井崎川(5k600付近)の代表断面



井崎川6k000付近

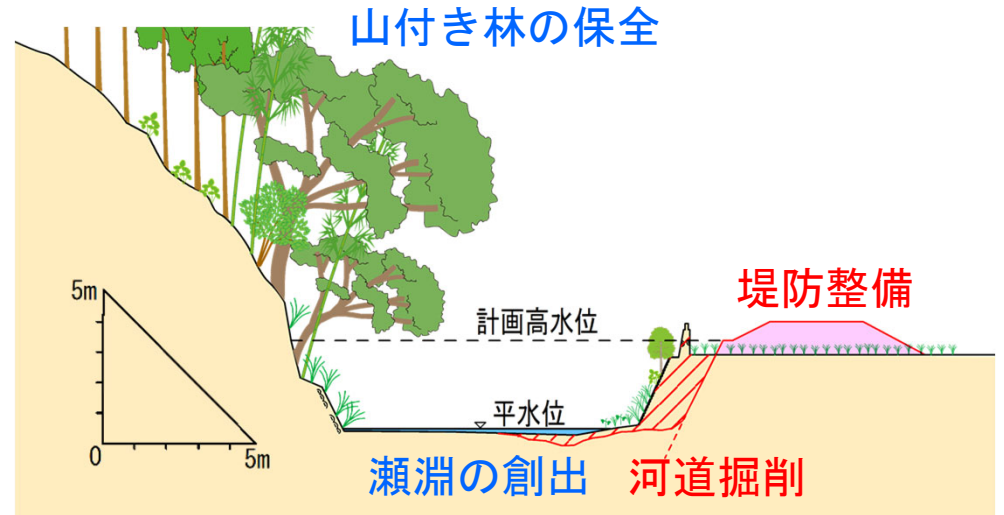
7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点【河川整備計画(変更)の内容】 提内川3k7付近



提内川（大分県管理区間）の河川整備位置図

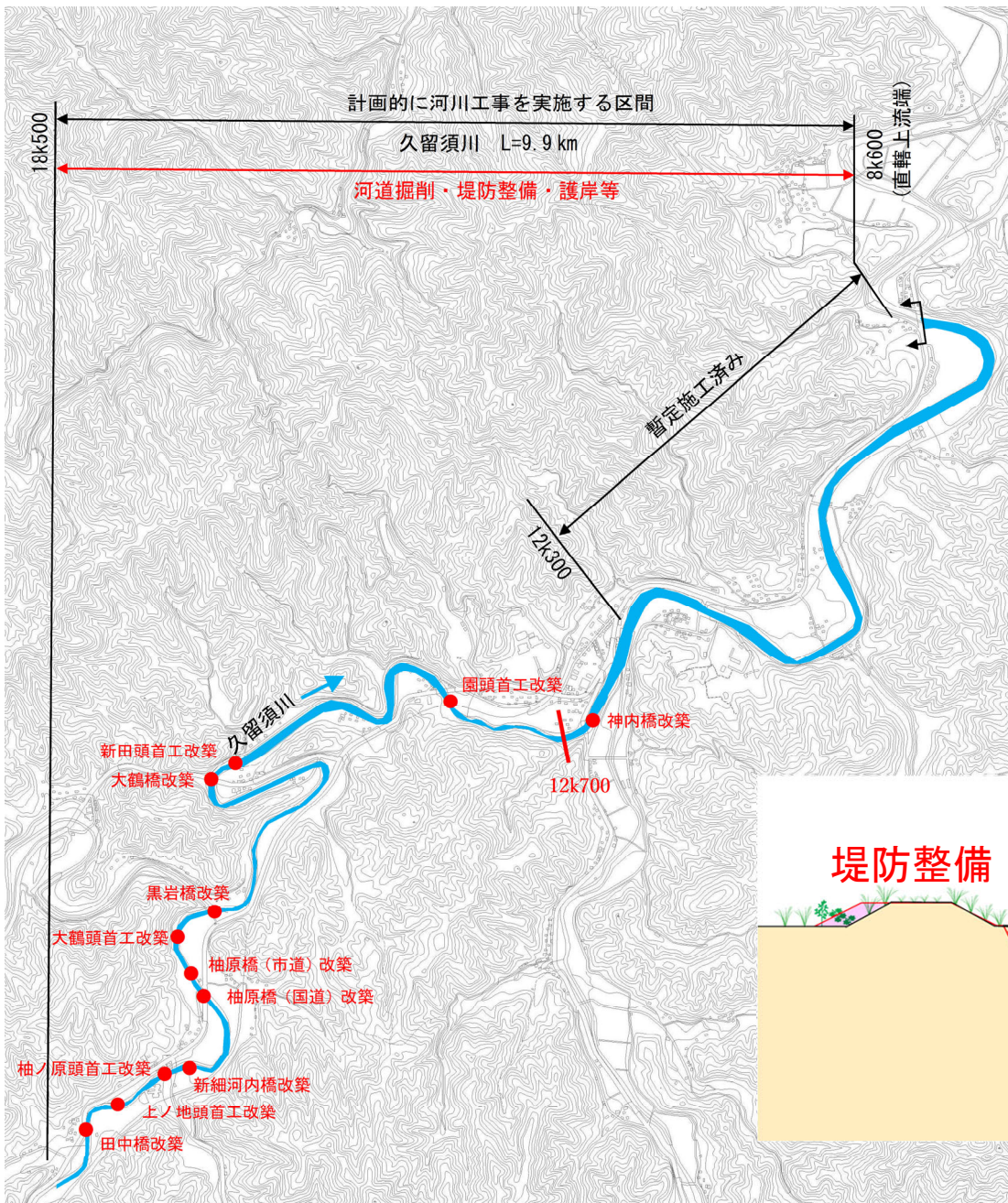
県管理区間

- 0k950（門田橋付近）～4k500間の約3.6km区間（左岸1k300～1k700は施工済み）
- 河道掘削、堤防整備、護岸、橋梁・堰改築等を予定
- 上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図る



提内川（3k700付近）の代表断面

7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点 【河川整備計画(変更)の内容】 久留須川12k7付近 本文P4-2-8

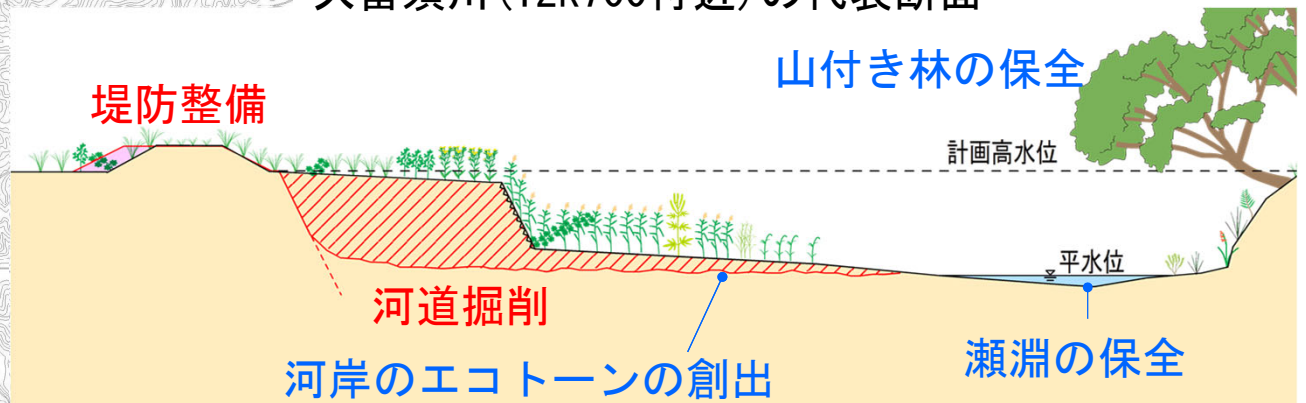


久留須川(大分県管理区間)の河川整備位置図

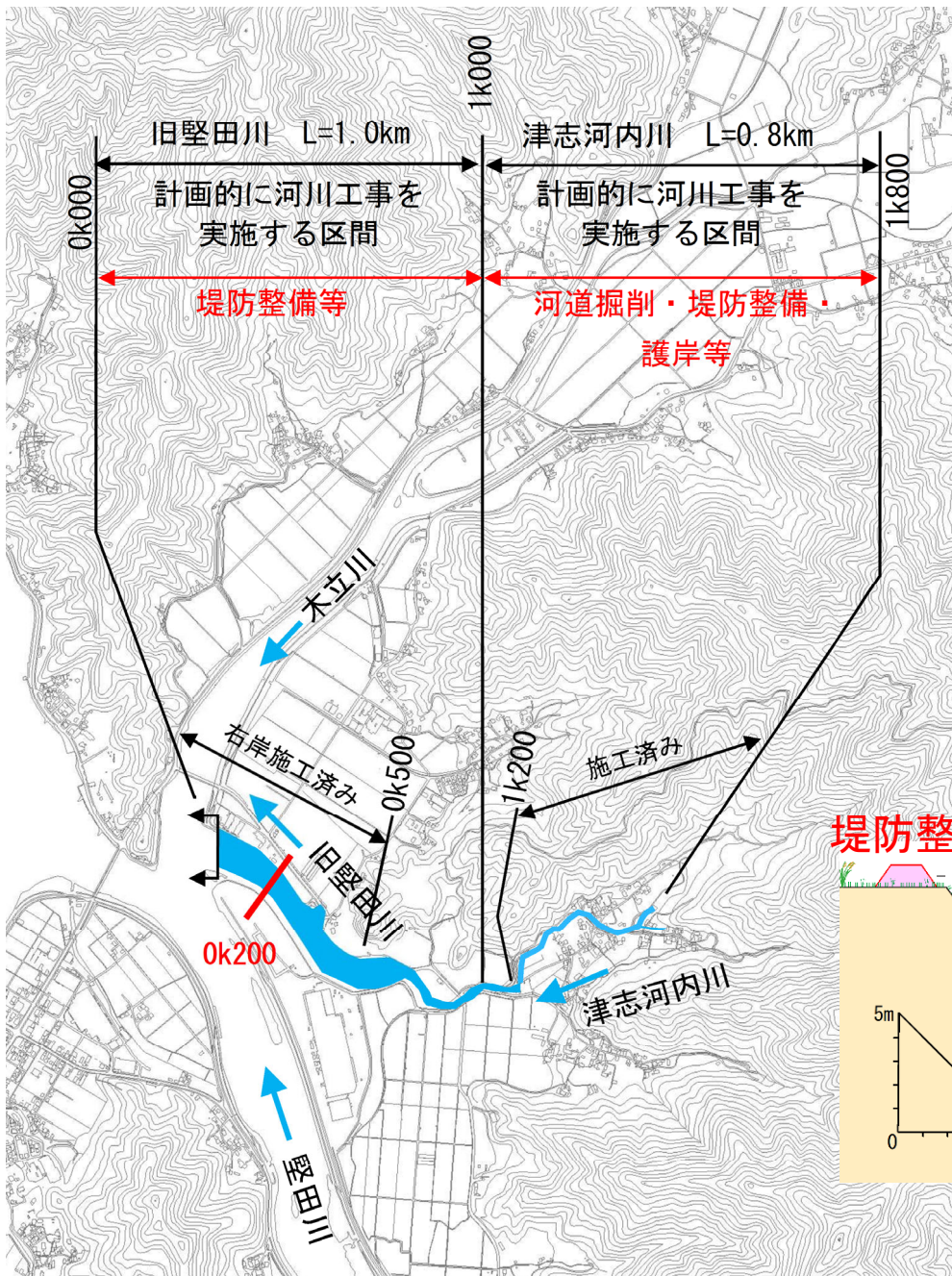
県管理区間

- 直轄上流端の8k600から18k500間の約9.9km区間(直轄上流端~12k300は暫定施工済み)
- 河道掘削、堤防整備、護岸、橋梁・堰改築等を予定
- 上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図る

久留須川(12k700付近)の代表断面



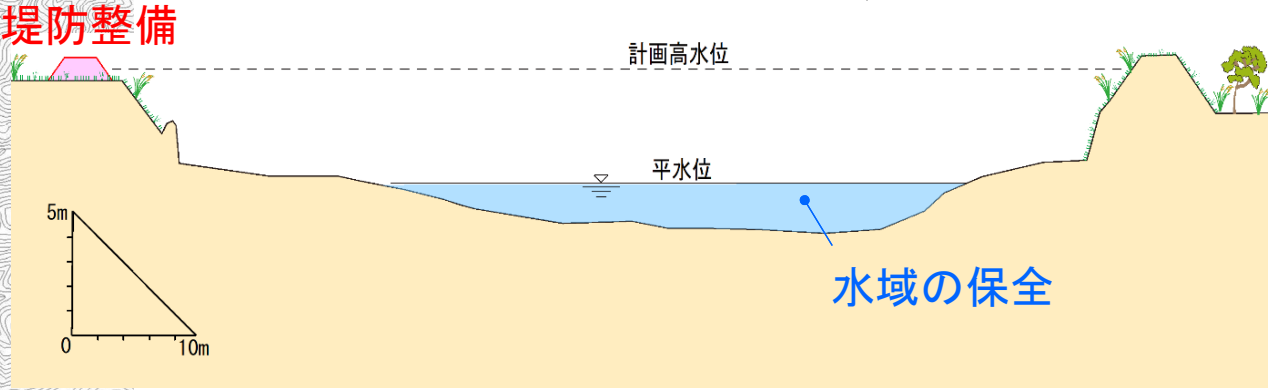
7. 河川整備計画の記載内容の主な変更点【河川整備計画(変更)の内容】旧堅田川0k2付近 本文P4-2-7



県管理区間

- 旧堅田川は、0k000～1k000間の約1.0km区間
(右岸0k000～0k500は施工済み)
- 津志河内川は、旧堅田川の上流端(1k000)～1k800間の約0.8km区間
(1k200～1k800は施工済み)
- 河道掘削、堤防整備、護岸等を予定
- 上下流間のバランスに配慮しながら治水安全度の向上を図る

旧堅田川 (0k200付近) の代表断面



旧堅田川、津志河内川 (大分県管理区間) の河川整備位置図

河川環境の整備と保全に関する事項

- ・ 河川環境については、治水、利水との調和を図りつつ、特徴づけられる環境を考慮しながら、瀬・淵・ワンド・山付き部の河畔林等、多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出を目指します。
- ・ 水質については、環境基準を維持するとともに流域全体で更なる水質の向上を目指します。
- ・ 河川空間の利用については、地域住民に開かれた良好な河川空間の保全・創出を目指します。



清流番匠川での水遊び



アユのちょんがけ

河川環境の整備と保全に関する考え方

- ・ 河川環境の整備と保全に関しては、定期的なモニタリングを行い、重要種を含む多様な動植物が生息・生育・繁殖する豊かな自然環境の保全・創出を図ります。
- ・ 河川整備は約30年をかけて進められるため、モニタリングにより整備後の河道応答や経年変化を把握し、目標に対する評価検証を行い、順応的な整備・管理を持続的に進めます。



番匠川中流域(榎野地区)の瀬・淵・ワンド



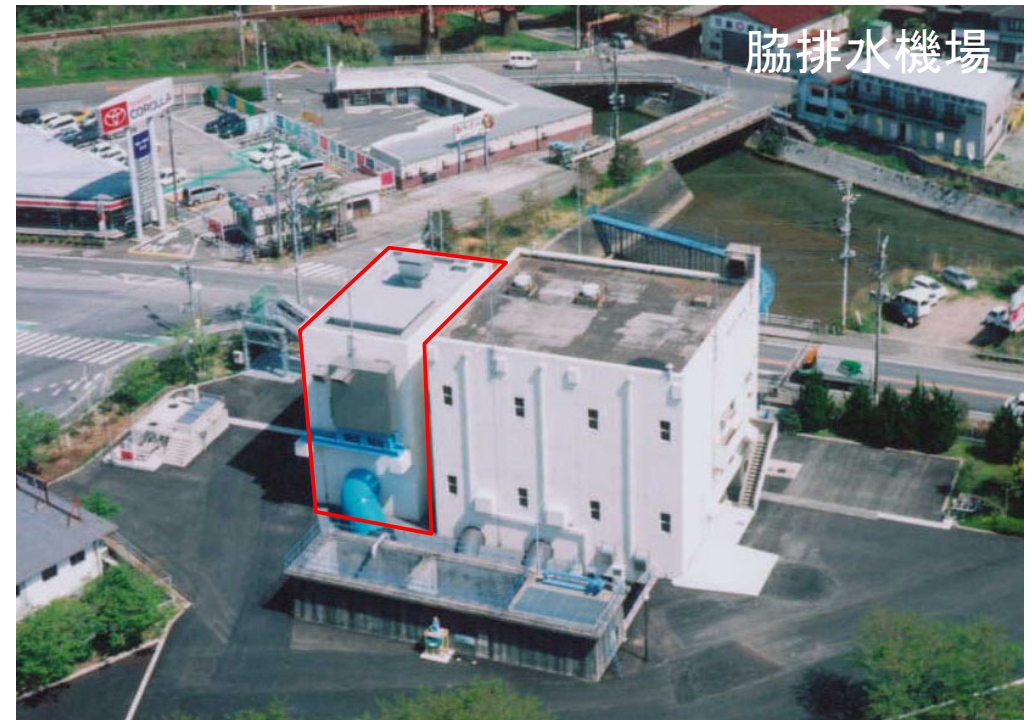
番匠川河口の干潟環境

内水対策

- ・ 既設排水機場の適切な運用・管理を行うとともに、河道掘削等により本川の水位を低下させます。
- ・ 支川からの排水をしやすくすることで、内水氾濫の被害軽減につなげる治水対策を推進します。
(河川における対策)



平成23年度に着工、平成24年度に完成



- ・ 昭和51年度に着工、昭和54年度に完成
- ・ 浸水被害(平成9年9月洪水等)が発生したことから、平成12年度に排水能力増設工事に着手、平成15年度に完成。
(: 左側の建物が増設した施設)

地震・津波対策

- 耐震性能照査を行い、地震や津波による損傷・機能低下のおそれがある河川管理施設については、耐震性能を確保するための対策を必要に応じて実施します。



番匠川下流部蛇崎地区の堤防耐震対策

施設の能力を上回る洪水を想定した対策

- ・ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすため、流域内の土地利用や水田、ため池等の分析状況を踏まえ、雨水の貯留や遊水地の状況の把握、また、佐伯市の都市計画や地域計画との連携を図ります。
- ・ 土砂・流木対策等の検討も含めた流域治水の取組を「番匠川水系流域治水協議会」等を通じて関係機関と連携して取組を進めます。



流域治水協議会の開催状況

番匠川水系流域治水協議会 メンバー

組 織	役 職
佐伯市	市長
大分県 土木建築部 河川課	課長
大分県 土木建築部 砂防課	課長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課	課長
大分県 土木建築部 建築住宅課	参事監兼課長
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課	課長
大分県 農林水産部 農村基盤整備課	課長
大分県 農林水産部 森林保全課	審議監兼課長
大分県 農林水産部 森林整備室	室長
大分県 生活環境部 防災局 防災対策企画課	課長
大分県 佐伯土木事務所	所長
大分県 南部振興局 農林基盤部	部長
気象庁 大分地方気象台	台長
林野庁 九州森林管理局 大分森林管理署	署長
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 九州整備局 大分水源林整備事務所	所長
国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所	所長

